

中国地質大学(武漢)・神戸大学
合同登山隊 報告
念青唐古拉西山群(Nyainqentanglha West)
Bada Ri (Pata Kangri 6516m) 試登
Tar Ri 6330m) 初登頂

2015年10月6日～11月5日

2015年11月12日
神戸大学山岳会・山岳部

Bada Ri 6516m
(Pata Kangri)



Ta Ri 6330m



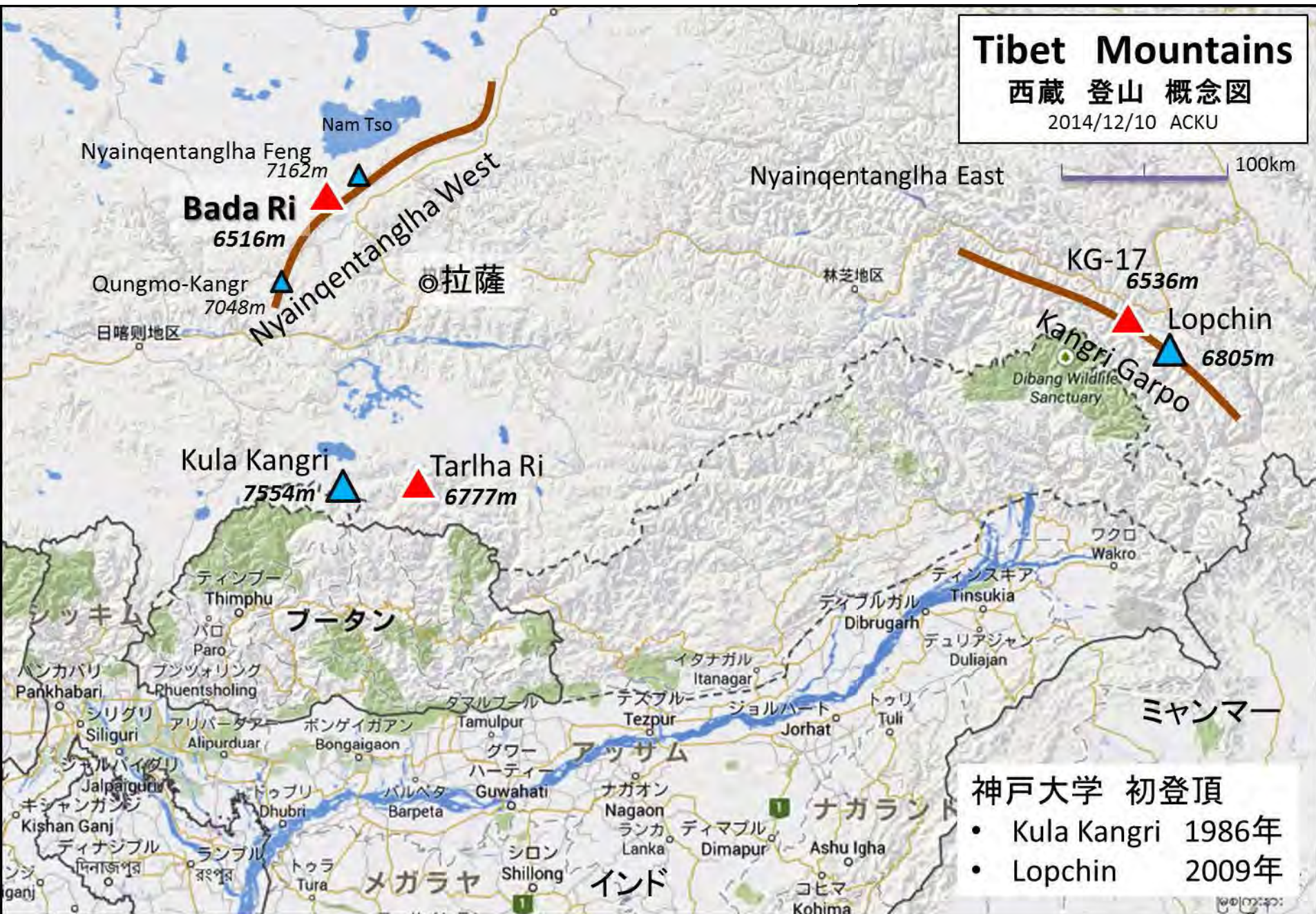
2015/10/26 居谷、井上 撮影

Base Camp 右岸の支流水河エンドモレーン丘5500m地点から

Tibet Mountains

西藏 登山 概念図

2014/12/10 ACKU



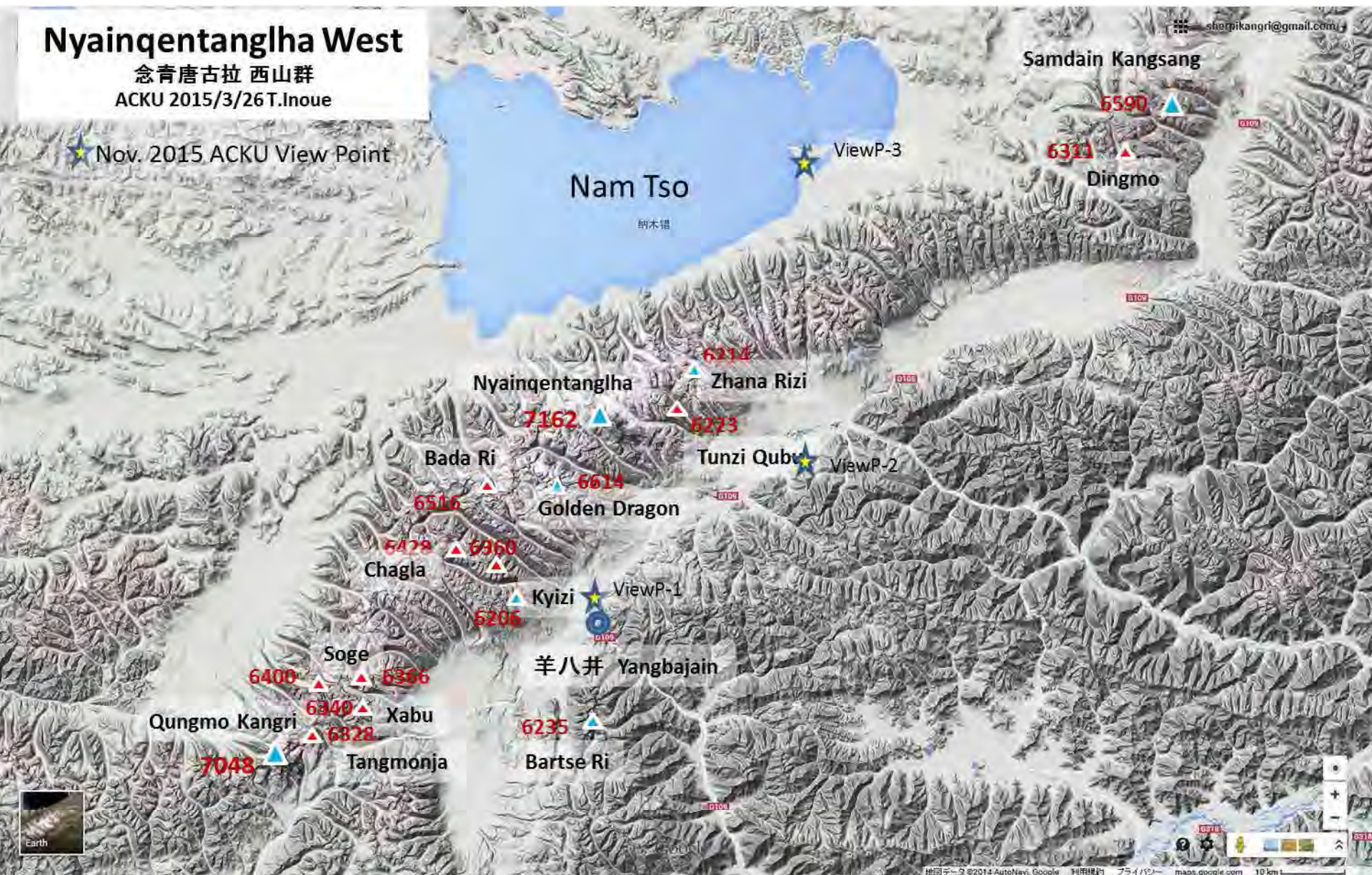
神戸大学 初登頂

- Kula Kangri 1986年
- Lopchin 2009年

Nyainqentanglha West

念青唐古拉 西山群
ACKU 2015/3/26 T.Inoue

★ Nov. 2015 ACKU View Point



隊の構成

☆神戸大学 10名

総隊長: 井上達男⁶⁸

登山隊: 隊長-山田健⁶⁰ 副隊長-居谷千春⁶⁵

隊員-向山順子³¹(医師) 坂本諭²⁵ 松村健司²² 井部良太²²

調査隊: 隊長-山形裕士⁶⁵ 隊員-山口幸久⁶⁶ 大竹口誠治⁵⁸

☆中国地質大学(武漢) 9名

登山隊: 隊長-董範^(54 Dong Fan) 副隊長-牛小洪^(47 Niu Xiao Hong)

隊員-宋紅^(26 Song Hong シャオホン) 超佳明^(24Zhao Jia Ming シャオミン)

李林峰^(23 Li Lin Fengフォン シュン) 何鵬飛^(23He Peng Fei アフエイ)

楊炳^{(人べんに青)(22Yang Bing Gian 女性 ホホ)}

徳庆欧珠^(28 De Qing Ou Zhu チベット人)

多吉^(31 Duo Ji チベット人 山岳ガイド チベット登山チーム所属)

注: アダラインは学生



居谷

徳灰

超

何

李

多吉

坂本

牛

一向山

山田

楊

井上

宋

董

井部

松村

神戸大学

中国地质大学(武汉)
登山队

Base Campにて 2015/10/28 撤収の日

2015/11/12

ACKU: The Alpine Club of Kobe University



調査隊(左から山形裕士, 大竹口誠治, 山口幸久)
雪格拉(Xoggu La)峠(5300m)。背景はQungmo Kangri (7048m)

登山隊・調査隊行動概要～1

- 10月06日: 本隊神戸港より新鑑真丸にて上海へ出港
- 10月09日: 中国地質大学(武漢)で合同登山隊結成
- 10月12日: 調査隊、登山隊 10名が拉薩に集結
空路および鉄道にて4パーティに分かれて入城
- 10月13日: 調査隊、拉薩出発
納木措(ナムツォ) ショグラ、チュンモカンリ調査後羊八井泊
- 10月13日、14日: 登山隊、近郊の山にて高度順化トレーニング
- 10月14日、15日: 調査隊ショグラにて山群の未踏峰調査
山形調査隊長、5800mのショグラ峰登頂
- 10月16日: 登山隊拉薩出発、鉦山跡のTBC (4800m)入山
羊八井にて登山隊、調査隊が合流、昼食
- 10月18日: 調査隊、拉薩出発、帰国

TBC: Temporary Base Camp

登山隊・調査隊行動概要～2

10月18日：中国地質大学(武漢)チームTBC入り

10月19日：Base Campへ出発するも、**Yak27頭のパニック**で荷物など破損。
全員TBCへ引き返す。羊八井のHotelへ退避

10月21日：Yak 14頭と一部の隊員がBase Camp 5250m入り

10月23日：TBC撤収、全員BC入山

10月24日：Camp-1予定地へ荷揚げ。登頂ルート偵察(6200mまで)

10月26日：アタック隊6名、サポート隊4名Camp-1 5700m 入り。 10月27日：アタック **Ta Ri 6330m 初登頂 (AM9:02)**

Bada Ri 西南稜6350m地点で登頂断念

Camp-1撤収、全員Base Camp 帰還

10月28日：下山。中国地質大学(武漢)チーム拉薩へ

神戸大学チーム 納木措訪問後、羊八井宿泊

10月29日：拉薩にてCTMA主催の祝賀会食。

11月02日：拉薩出発、武漢へ

11月03日：中国地質大学(武漢)、祝賀会食

11月05日：北京經由帰国

10月6日 新鑑真丸は神戸港を出港



明石大橋



見送りの人達



10月8日 上海入港





ポタラ宮



10月13日 トレーニングに登った接巴果熱山
(4277m ジェパゴレ山 Jie Pa Guo Re)

拉薩は60万人都市となった。10年で人口が二倍

2015/11/12

ACKU: The Alpine Club of Kobe University



Balanced Rock



観光施設化したポタラ宮(入場料200元)

2015/11/12

ACKU: The Alpine Club of Kobe University

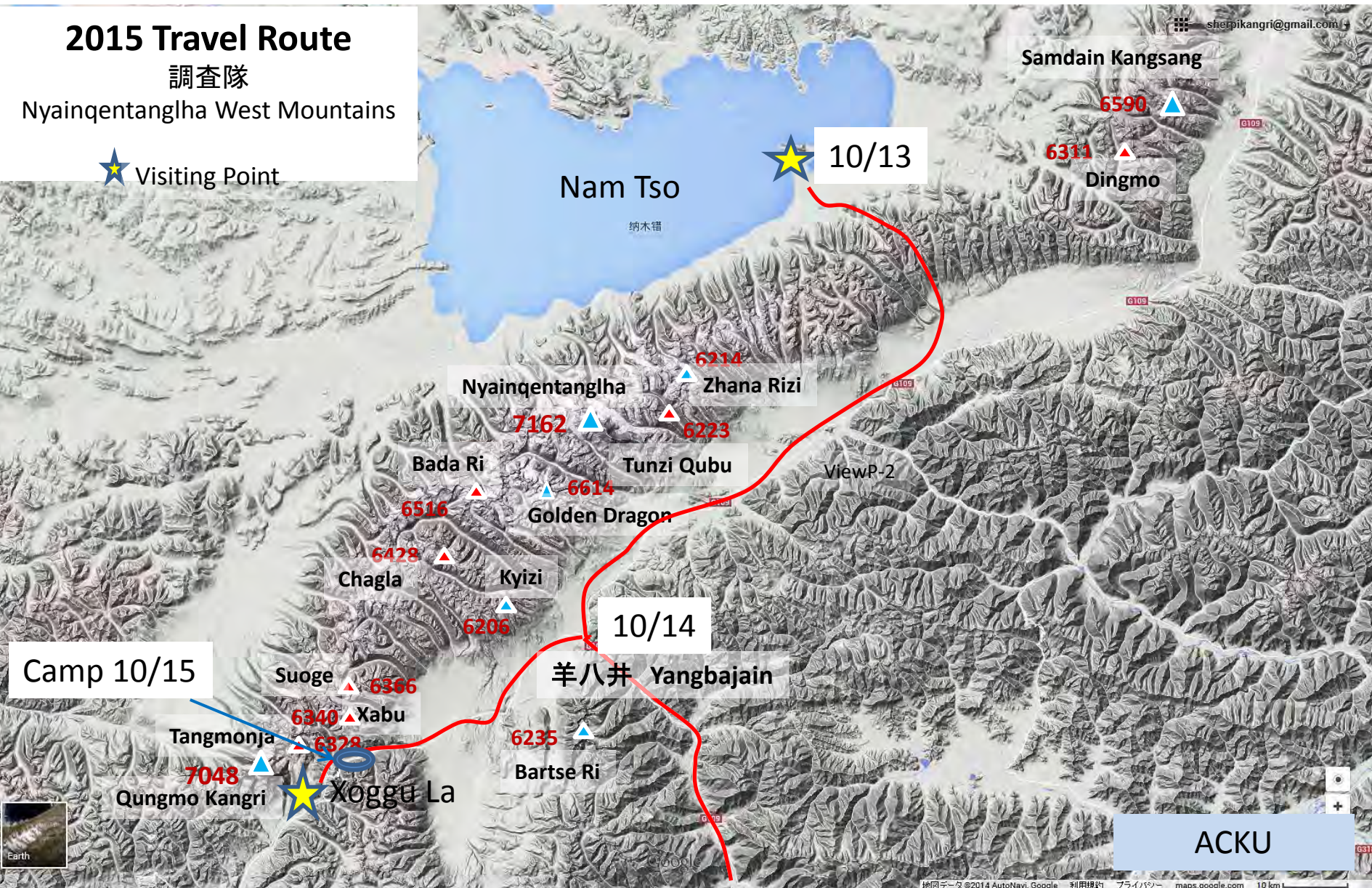
12

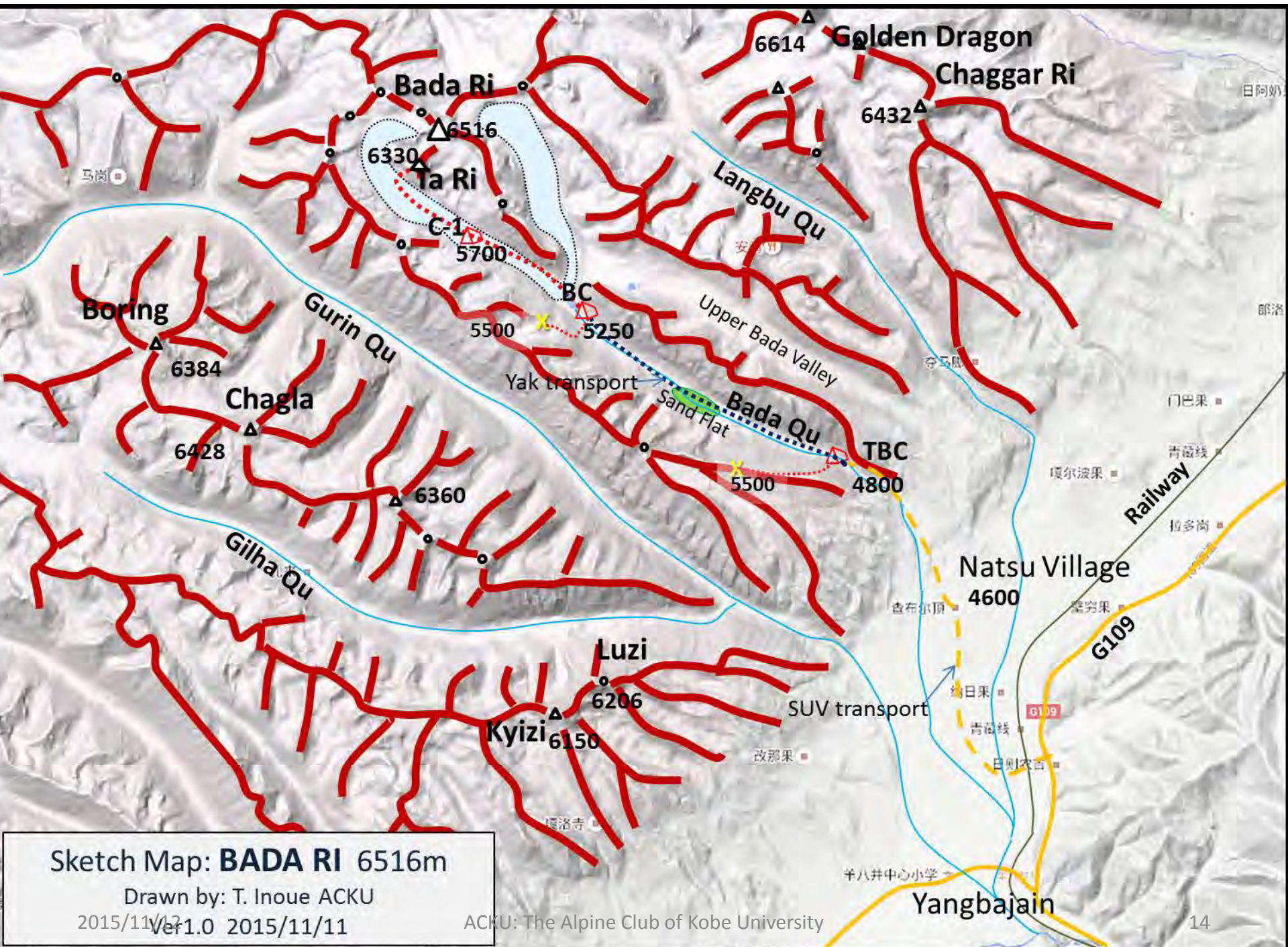
2015 Travel Route

調査隊

Nyainqentanglha West Mountains

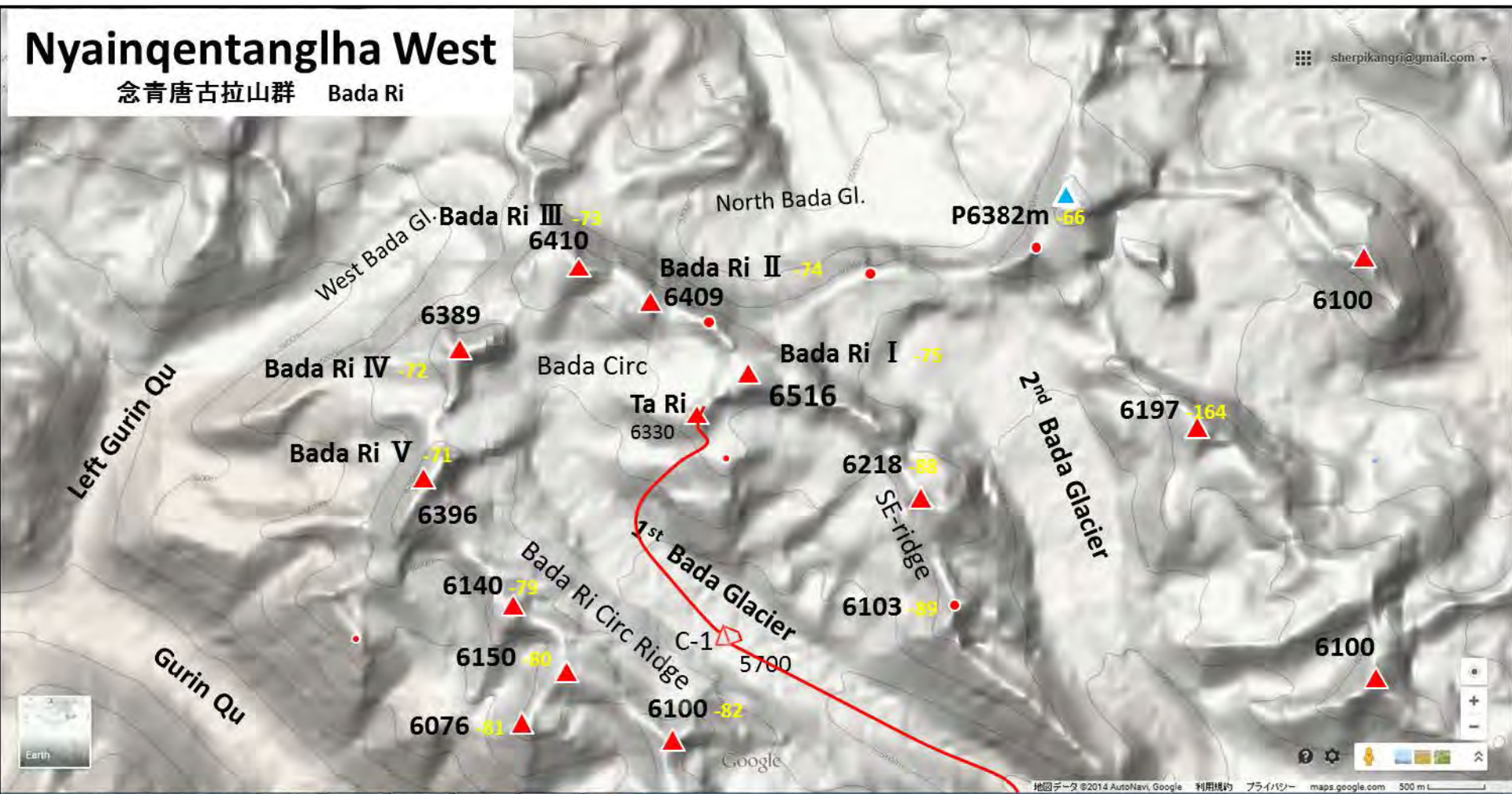
★ Visiting Point





Nyainqentanglha West

念青唐古拉山群 Bada Ri





2015/11/12

2015/10/18松村撮影: TBC右岸稜線5500m地点よりBada Qu 左股

ACKU: The Alpine Club of Kobe University



Bada Qu 右股と第二Bada氷河
奥のピークはNW-66 6382m峰(既登峰)

BC右岸5500m地点から





BC右岸カルカからBada Quを俯瞰する



TBC 4800m

レンチェーポンサー
4918m

Natsu村



Bada Qu とTBC
廃坑の道路があり4800mまで車で入山できた

TBCからYakの出発風景
この後、ヤグが大暴れ

2015/11/12

ACKU: The Alpine Club of Kobe University

Bad Quの屏風岩

レンチェーポンサー4918mにて

パーモー

ロケゾン

ゾーチョン

ゾクチエン



TBC 4800m



Base Camp 5250m

カルカ(ヤクの放牧地)の芝にテントを張る。赤いドームは中国地質大学(武漢)のメス TENT



Sand Flat

真白な砂に幾条にも分かれた流水を見ていく
TBCとBCの中間のものは
衛星写真では牧草地に見えたが、川原一杯を埋め尽くした砂地だった。
通過に25分かかった。



アタック隊出発後のBC
年寄りが3人寄って夕食

10月26日
アタック隊6人とサポート隊4人がBC出発

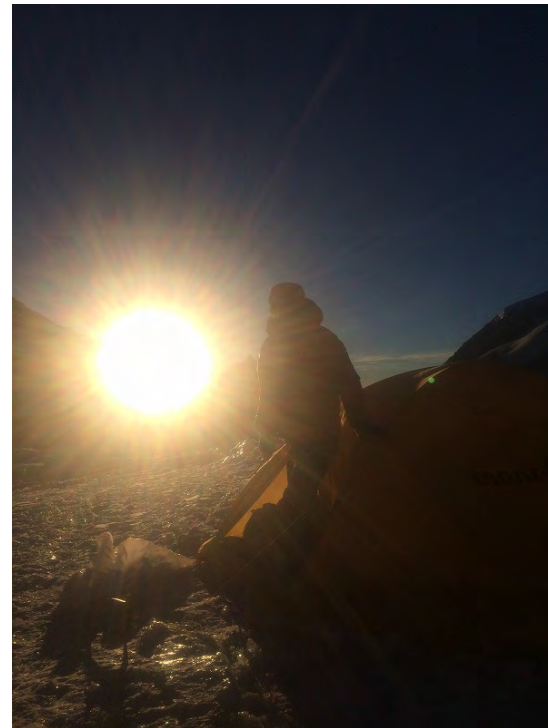


Bada氷河舌端 5450m



幾重にも積み重なっているモレーン丘とSand Flatを越えて氷河末端へ
小さな氷河湖も3つ4つできている。

Camp-1 5700m



アタックは AM4:18 Camp-1出発

デポの食糧が食い荒らされていた
氷河舌端の砂地に四足動物の足跡があった
ひょっとして雪豹かもしれない





BCからアタック隊が見える

Ta Ri 頂上へ



2015/11/12

ACKU: The Alpine Club of Kobe University

井部

松村

多吉

宋

超



Ta Ri 6330m 頂上にて
2015/11/12

徳庆欧珠摄影

ACKU: The Alpine Club of Kobe University

2015年10月27日 9:02 登頂

26

Bada Ri (Pata Kangri 6516m)

Ta Ri 6330m頂上より



10月27日 アタック

C1約5700mを日中隊員6名(日本隊松村、井部)が04:18出発。非常に寒い。足先の感覚が次第に無くなっていく。

予定よりも速く行動できたため、日の出までしばらくゆっくり行動する。時折、深いクレバスを飛び越える。2箇所 FIX通過(30m、100m)を交えガチガチの急峻な氷壁を登り切り
09:02TaRi峰登頂(6330m)。

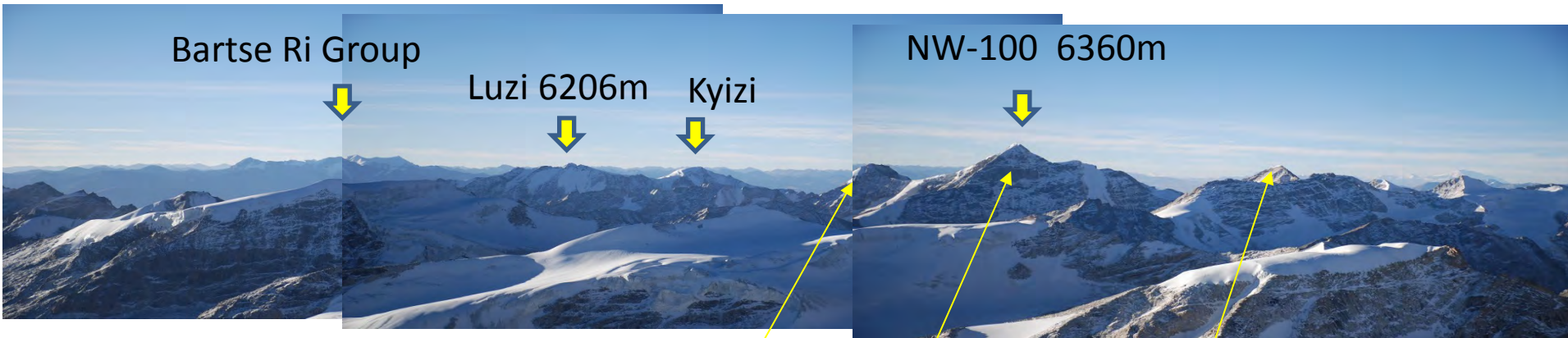
引き続き日中隊員3名(武漢隊多吉、徳慶、日本隊井部)が目標のBada Ri本峰南西稜に取り付く。左右の切れ落ちた稜線上に乱雑かつ不安定に積み重なった無数の岩により極めて危険な状態であることが判明し、それ以上の前進を断念、BCとの協議の末登頂断念となった。

12:46 C1着。C1を撤収しBCへ向かう。BC帰幕19:12



Bada Ri 頂上への岩稜

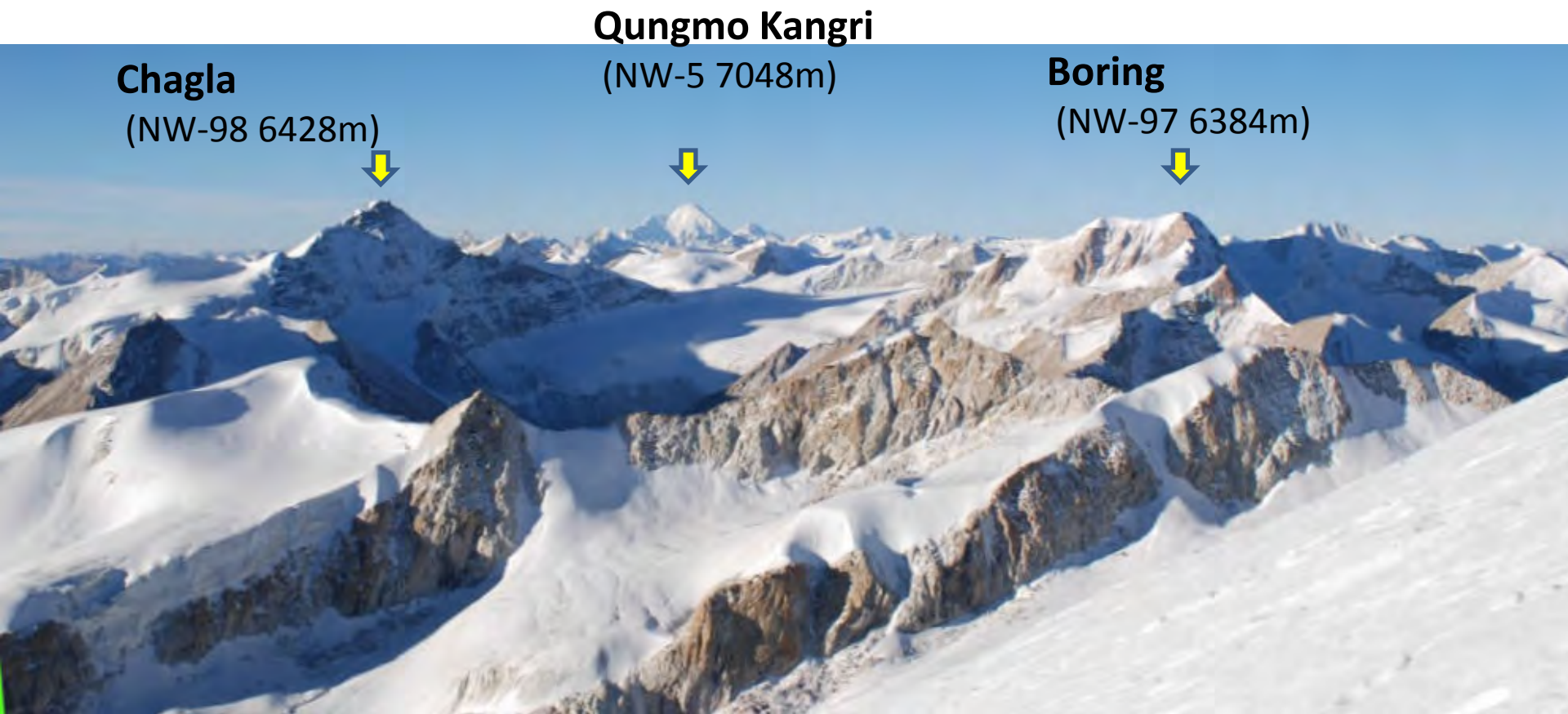
念青唐古拉西山群(Nyainqentanglha)幻のピーク調査



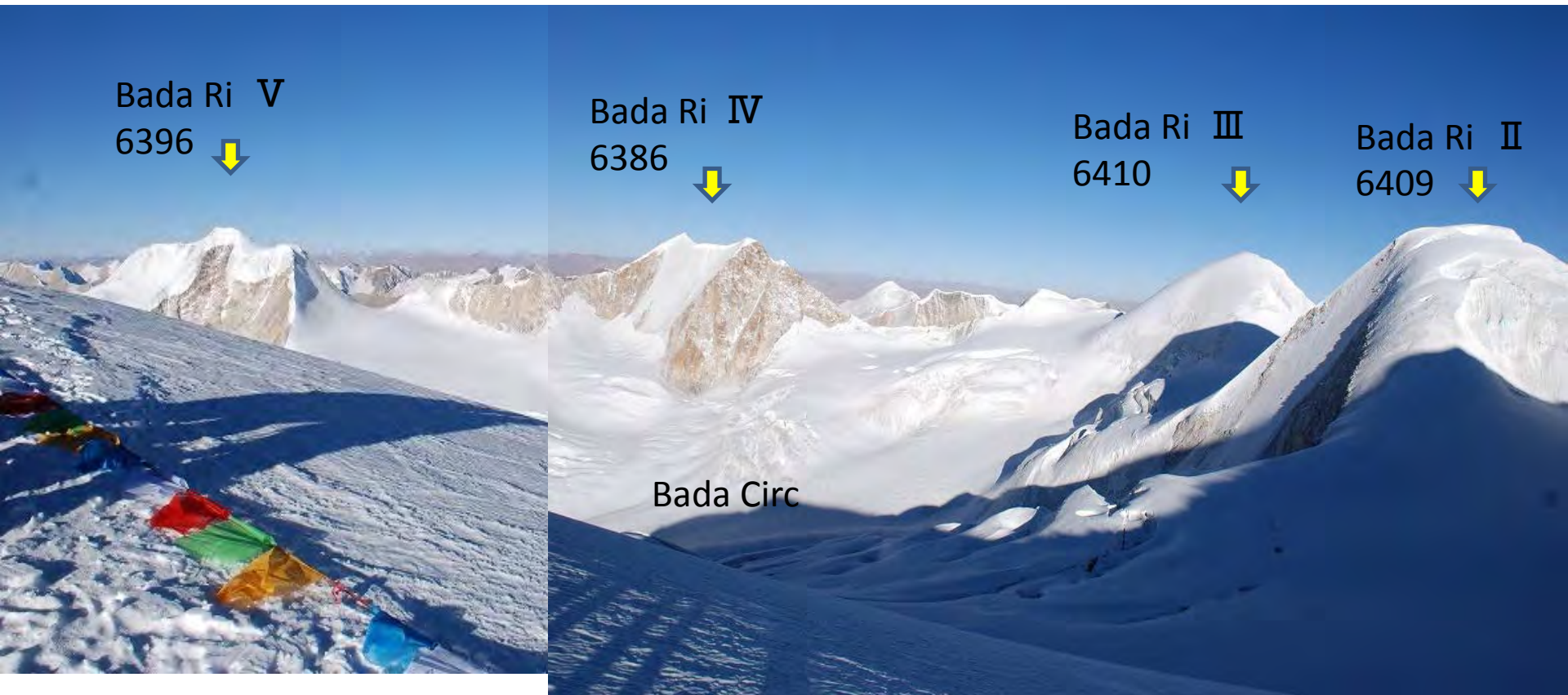
Ta Ri 頂上から南方のパノラマ



幻のピーク NW-100の正体を明確にした



幻のピーク Chagla と Boring : Ta Ri 頂上から



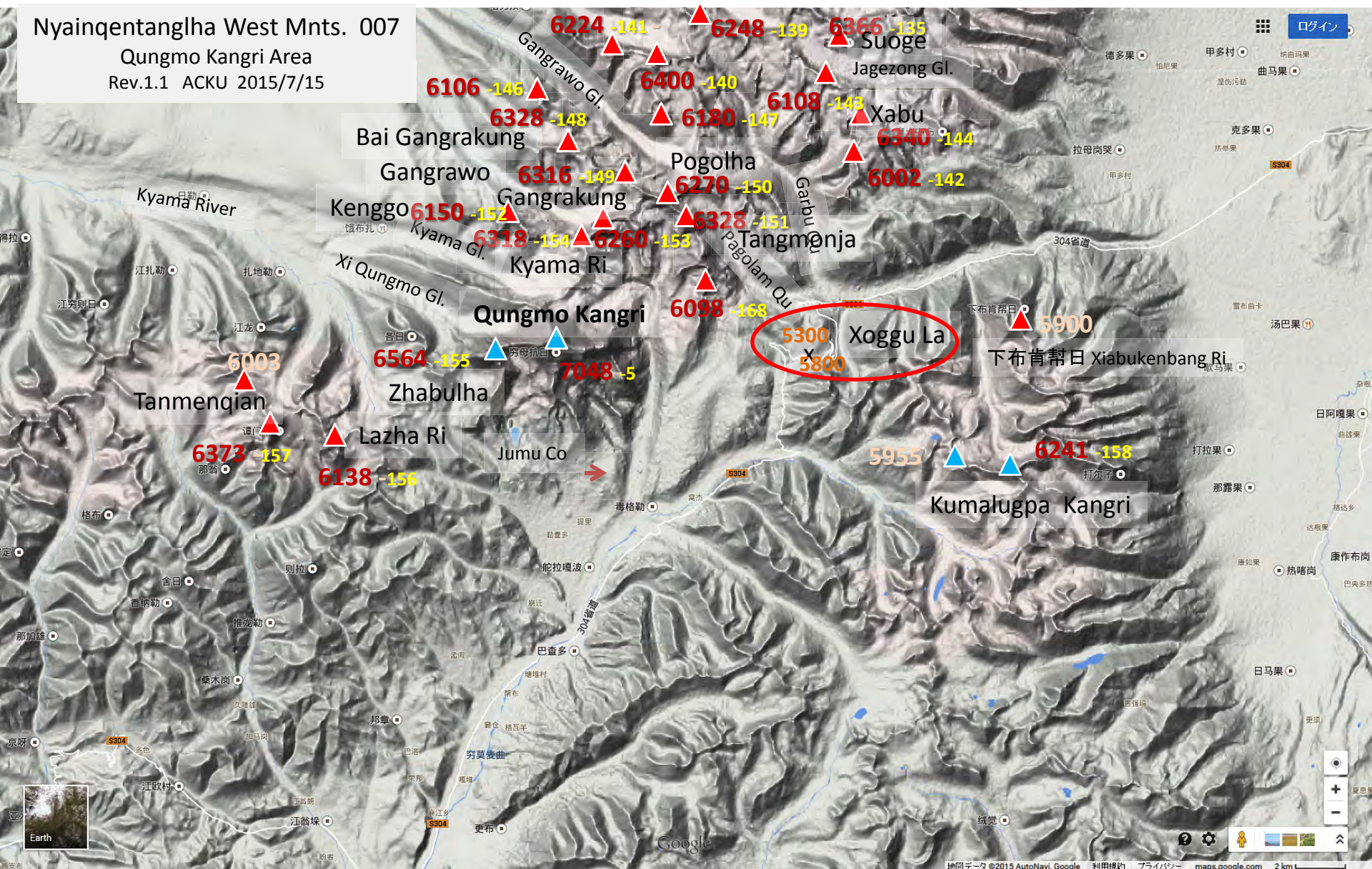
Bada 氷河奥ノ院、Circに林立するBada Ri Groupの山々
これらも初めて明らかになった山々である。

Ta Ri頂上から

Nyainqentanglha West Mnts. 007
Qungmo Kangri Area
Rev.1.1 ACKU 2015/7/15

Nyainqentanglha West Mnts. 007
Qungmo Kangri Area
Rev.1.1 ACKU 2015/7/15

Nyainqentanglha West Mnts. 007
Qungmo Kangri Area
Rev.1.1 ACKU 2015/7/15



Tangmonja
6328m



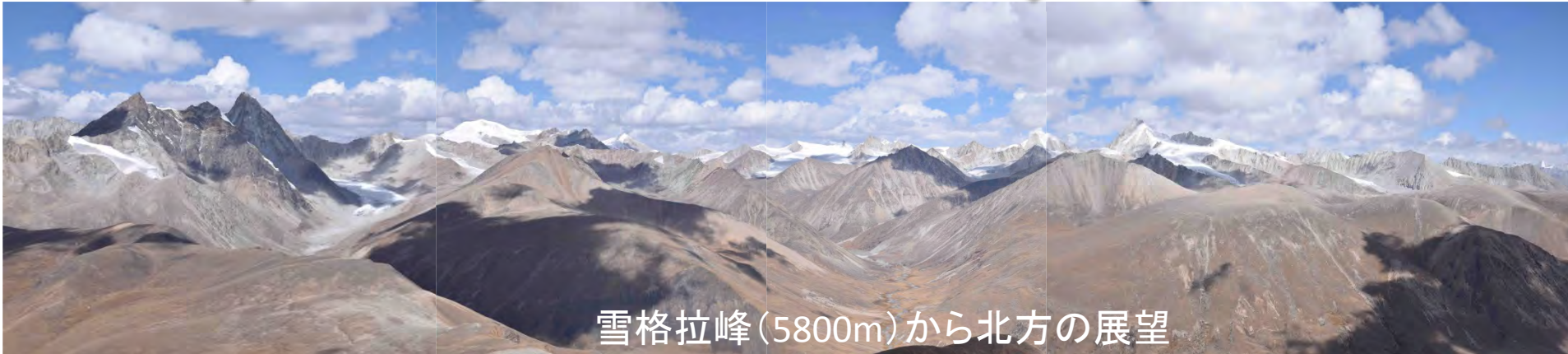
NW-140
6400m



Suoge
6366m



Xabu
6340m



雪格拉峰(5800m)

雪格拉峠北の丘(約5500m)からQungmo Kangri(7048m)





幻のピーク NW-140峰(6400m)。雪格拉峰(5800m)から

Suoge
6366m



Xabu
6340m



雪格拉峰(5800m)から北方の展望